

石川県教育支援センター

やすらぎ加賀通信

第162号

2026/3/6

かもまるくん
ですっ。



加賀市標章

卒業式も終わり、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

メダルラッシュのミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックも閉幕し、今度はWBC(ワールドベースボールクラシック)が開幕しました。日本チームの連覇なるか。ワクワクしながら、春の訪れを待つこの頃です。



校庭に咲く紅白の梅

相 談 状 況

	来室相談	訪問談	電話相談	合計	通室生徒
4月	21	10	7	38	1
5月	36	1	3	40	1
6月	24	9	0	33	2
7月	23	6	3	32	3
8月	4	6	1	11	2
9月	24	9	0	33	3
10月	28	0	0	28	3
11月	17	2	0	19	3
12月	14	10	4	28	3
1月	16	2	2	20	2
2月	18	0	3	21	2
計	225	55	23	303	3
昨年度	111	69	28	208	0

SCからのひとこと

やすらぎ加賀教室 SC

公認心理師 西崎 伸子 先生

「話をよく聴くと・・・」

怪我などの原因がはっきりしている身体の痛みは、通院して治療の道筋がわかるところが軽くなります。一方、何か気がかりな事を抱えていると、別の原因でおきる身体症状を見過ごす場合があります。

例えば、枕が身体にあわないと、首や肩が痛くて、なかなか寝つけない、寝ても時々目が覚めてしまう場合があります。それで、そのような身体症状を抱えた生徒さんには、十分気持ちを聴いた上で、「枕が身体にあっていますか？」と、枕の高さが身体に合わない事による症状について伝える場合があります。以前ある生徒さんが「枕変えたら、頭痛がなくなり眠れるようになりました～」と、明るい顔で報告してくれました。身体の痛みがとれて、こころも少し軽くなったようでした。

西田相談員の退任あいさつ

3月末をもちまして退任いたします。在任中の5年間、相談を希望する生徒・保護者とカウンセラーを継いだり、通室生とバドミントンや卓球で汗を流したりしました。様々な悩みを持つ方をどのように支援したらよいのだろうか考える日々でした。関りを持った生徒が学校に復帰し、不登校が解消されたときは、大きな喜びを感じました。

人は人によって傷つき、人によって元気になるものだと思います。少しでも人に元気を与えられる人でありたいと思います。

紙面ではございますが、お世話になりました全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。